

地球温暖化対策報告書(その1)

1 事業者の氏名等

事業者の氏名 (法人にあっては名称 及び代表者の氏名)	株式会社大塚商会 代表取締役社長 大塚裕司				
事業者番号	A	0	7	7	9

2 報告する事業所等の全体の状況(2019年度の状況)

条例第8条の23第1項 報告事業所数	21	事業所	原油換算エネルギー 使用量の合計	4,832	kl
条例第8条の23第2項 報告事業所数	0	事業所	原油換算エネルギー 使用量の合計	0	kl

3 報告する全事業所における合計二酸化炭素排出量の状況

合計二酸化炭素排出量	9,404	t
------------	-------	---

4 評価の対象とする事業所

評価対象事業所	<input checked="" type="checkbox"/> 義務提出事業所	<input type="checkbox"/> 全事業所
---------	---	-------------------------------

5 評価対象事業所における直近5か年度の状況

	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
合計二酸化炭素排出量			9,983.00	10,182.00	9,404.00	t
合計延床面積			58,391.91	55,588.67	57,153.04	m ²
合計原単位			170.96546	183.16682	164.54069	kg-CO ₂ /m ²

平均合計二酸化炭素 排出量削減率	2.94	%
平均合計原単位改善率	1.89	%

6 再生可能エネルギーの利用事業所数及び割合

再生可能エネルギー 利用事業所数	0	事業所
再生可能エネルギー 利用事業所率	0	%

7 評価結果

地球温暖化対策の 取組に係る評価	S	ランク
---------------------	---	-----

8 実績年度の目標達成の状況

実績年度の 目標達成の状況	<input checked="" type="checkbox"/>	目標達成した。
------------------	-------------------------------------	---------

9 提出年度の地球温暖化対策の目標

目標の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 無
合計二酸化炭素排出量削減率	1	%
合計原単位改善率	1	%
再生可能エネルギー導入事業所率	0	%
その他の	特記事項に内容を記載	

10 地球温暖化対策のレベル

重点対策のレベル	1
----------	---

11 事業者としての取組

取組方針	環境目標:事業活動から出るCO2排出量を原単位で前年比1%以上改善を目指す。			
組織体制の 整備の状況	重点対策		その他対策	
	対策番号	対策名	対策番号	対策名
	A101	地球温暖化対策の方針等の設定	A104	取組状況の点検体制の構築
	A102	温暖化対策推進担当の配置	A106	本社等による支店の支援
	A103	具体的な取組目標と内容の設定	A110	外部専門家への相談依頼の実施
	A111	全従業員に温暖化対策情報の提供		

12 特記事項

今年度はエデュケーションセンターのエネルギー使用量が30kLを超えたので、追加して合計21事業所になりました。